



ご意見・ご提言 ありがとうございます 町民アンケート調査のご意見・ご提言等に関する回答

鏡野町が実施している施策を評価・検証するために、毎年アンケート調査を無作為に抽出した千人の方にお願ひしています。

その中で多くのご意見やご提言をいただきましたが、そのうち、特に町民の皆さんに知っておいていただきたいものを中心に回答します。皆さんのご意見・ご提言の全てにはお答えできませんが、いただいたご意見・ご提言は今後の行政運営の参考とさせていただきます。今後とも行政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、アンケートの集計結果（経年変化、年代別・地域別集計等）は町のホームページでご覧になることができます。

障害者（児）福祉の推進 担当：保健福祉課 電話：5422025

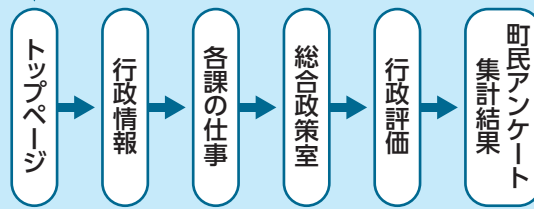
Q1. 発達障害の方が気軽に相談に行ける場所があれば良いと思います。同じ悩みを持つ人間同士で話ができたら良いと思います。役場にあるみたいですが、行きにくいし、周りの目もあるので行けません。

A1. 相談窓口を開設し、相談を受け付けています。

鏡野町では、発達障害をもつ方への相談窓口を開設し、臨床心理士や保健師が相談を受

町のホームページでご覧になる場合は

※「鏡野町ホームページアドレス」
<http://www.town.kagamino.lg.jp>



け付けています。同じ悩みを持つ方々で話をする場に関する情報もお伝えできます。電話での対応も可能ですので、鏡野町役場保健福祉課にお問い合わせてください。

子育て支援の充実 担当：保健福祉課 電話：5422986

Q2. 子どもを増やせとか言われますが、鏡野町としてももう少し公園を増やすとか対策を行ってもらいたいです。

A2. 公園整備に必要な土地の確保に努めてまいります。

子ども達が思いきり体を動かして遊ぶことができる公園は、児童の健全育成上、大きな役割を担う場所であると考えます。また、公園は子どもから高齢者までの幅広い年齢層が自然と触れ合える憩いの場であり、町民の方の健康づくりやコミュニティ活動の場、時には災害時の避難場所となる等多様な機能を有していると言えます。

公園整備には、土地の確保が必要となり各地域一斉に整備することは難しいですが、土地の確保に努めてまいりたいと考えています。

農業の振興 担当：産業観光課 電話：5422987

Q3. 田畑を耕作する後継者が少なくなるのが予想される現状があります。各家に任せていたら、田畑は荒れ放題になり、原野化され、自然環境は失われ、水田の持つ保水機能も失われていきます。米作や野菜作りを法人が担って、そこで若者が働いて、町内に住み続けられるような町づくりをしてもらいたいと思います。

A3. 農地の集積・集約化への働きかけを行っています。

耕作放棄地の問題は鏡野町も非常に危惧している問題です。鏡野町としては、昨年度農業委員会最適化推進委員の活動の一つとして遊休農地の全筆調査を実施しており、その後の意向調査により農地中間管理機構の制度等を利用した農地の集積・集約化を町内の集落営農組織等へ働きかけを行ってまいります。

農業の振興 担当：産業観光課 電話：5422987

Q4. 鏡野町といえばこれ！というような特産品を作り、観光客を増やし、それに伴い働く場を増やしていくことが必要だと思います。現在、様々な特産品はありますが、いまいちインパクトがありません。現存

する観光資源ももちろん大切ですが、それをPRするのみでは力不足な気がします。土地はあり、農業が盛んなので、農家の方たちと協力し、とびきり美味しい野菜や果物を作るなどして、それを使ったレストランを作るなど、今のブームに合った新たな観光スポットが必要だと思います。そうして町が活性化してくると、働く場所も増え、定住化が促進されるのではないのでしょうか。SNS、インスタ映えなど存分に利用し、上手く鏡野町をPRしてほしいです。

A4. 新たな特産品づくりとSNSを利用した情報発信をすすめています。

今後の農業の可能性、施策につきましては町内農業後継者クラブ、認定農業者、集落営農組織等直接農業に関わっている方々との意見交換会において率直なご意見を頂きながら、鏡野町らしい特産品づくり・農業施策の展開を図り、鏡野町のファンを増やしていきたいと思ひます。PRにつきましては、昨年度よりSNSを利用した情報発信を進めており、鏡野町観光＆移住総合サイト「かがみの旅とくらし」と連携したPRを進めております。主要フォトスポットにおいては、カメラスタンドを設置し来訪者が自分のスマートフォン等で美しい写真を撮影し、情報発信が可能となる環境の整備も併せてすすめております。

これからも、鏡野町の様々な魅力を全国へ発信していきたいと考えています。

林業の振興 担当：産業観光課 電話：5422987

Q5. 山の手入れがされてなく、荒れている所が目立ちます。森林が暗くなり、猪も隠れ場所が多いので安心して出歩いているようです。ぜひ、森林（植林も自然林も）がしっかり循環するよう援助していただきたいです。

A5. (仮称)森林活性化センターを設置し、対応します。

本年度より森林経営管理法が施行され、森